

『笑顔あふれる・ふれあい街、^{タウン}しおがま』を目指して

対話を大切に、協調型の市政を実現します

市長就任あいさつ

去る9月1日の塩竈市長選挙において多くの皆さまから多大なるご支援をいただき、第7代塩竈市長として市政を担うことになりました。その重責と榮譽、使命感で、身が引き締まる思いです。

我がふるさと塩竈は、古くは国府の港として発展を遂げ、その風光明媚な地形により古今和歌集をはじめ多くの歌に詠まれ、歌枕の地として都人の憧れの地でした。

これまでの歴史と文化、伝統を尊びながら、市民の皆さまと共に「塩竈物語」を紡ぎ、新たな令和の時代にふさわしい、さらなる塩竈の発展を目指します。

まず、市政運営では、「市政の見える化」を強く意識し、公正で透明性の高い行財政運営を図るため、定期的に市民懇談会を開催するなど、積極的な情報共有に努めます。

また、本市の人口減少に歯止めをかけるため、子育て支援と学校教育の充実を図り、若者世代が夢と希望を持てる地域づくりを目指します。

特に、これからの塩竈を担う地域の宝である子どもたち一人一人を大切にし、良さや可能性を伸ばす教育を行い、ふるさとを思う気持ちを育み、未来に夢を託せるようにします。

さらに、地域活性化のために、水産加工品や地酒といった豊富でおいしい特産品を最大限に活かし、「みやぎの台所しおがま」の創造に向けて、全国へのPRに取り組みます。

- ・ ずっと塩竈
- ・ 元気な塩竈
- ・ 力強い塩竈
- ・ 楽しい塩竈
- ・ コンパクトシティ塩竈

この5つを市政運営のキーワードとして『笑顔あふれる・ふれあい街(タウン)、しおがま』の実現を目指します。

『新しい塩竈』の創造に向けて、共に、手を携えて進んでまいります。

塩竈市長

佐藤 光樹

